

アウトラインの作成手順

（1）アウトラインを作成する目的

KJ法の図解から文書の骨格となる「話の流れ」を導き出すこと。

（2）作業目標

KJ法図解を参照しながらアウトライン清書を完成する。

（3）作業手順

1. 文書の核となる論点を決める

- 1.1 テーマやミッションから見て、中心となりそうなグループを1つ決める
- 1.2 文書にふさわしいと思われるタイトル（仮のものでいい）をノートに書く

2. おおまかな話の流れを決める

- 2.1 関係線をたよりに、周辺のグループとの関係を読み取る
- 2.2 ノートに、グループの見出しを適切と思われる順序に並べて書く
- 2.3 グループ見出しの下に、グループに属するカードの内容を適当な順序に並べて書く
→アウトラインの下書き完成

3. アウトラインを確定する

- 3.1 下書きを見ながら「文書のタイトル」と「章見出し」を書く
- 3.2 それぞれの章見出しの下に、章見出しの内容を箇条書きで書く
→アウトライン清書完成

（4）作業の留意点

- ・枚数・字数制限があるときは、3.2の段階で、章ごとのおおよその分量のめどを立てて書き込む
- ・2の作業は、実際に行う際には納得がいくまで試行錯誤をする
- ・清書の仕方は自分にとって使いやすいように工夫する（使いやすいければ良い）
- ・許された作業時間に応じて途中の過程を適宜省略しても良い